

2016 年度 「学術研究基礎」シラバス

不定期（夏学期の金曜日 6～7 限×4 回）（18 時 40 分～21 時 35 分）

企画・担当： 瀬田 史彦・寺田 徹

□講義の目的

学術論文（修士論文、学会の査読論文など）の執筆に必要な基本的な知識・技術を習得し、同時に、仮説の設定、論理性、独自性（オリジナリティ）など、学術論文の執筆の際に理解することが不可欠な要素・概念について学ぶ。

□日程：以下の 4 日（いずれも金曜日）の 6～7 限 18 時 40 分～21 時 35 分

第 1 回：4 月 8 日（金） 瀬田史彦

- ・学術論文に必要な 3 つの要素
- ・仮説（目的）の重要性
- ・論理的であるとはどういうことか
- ・独自性・オリジナリティ

第 2 回：4 月 22 日（金） 佐藤 遼（学術支援専門職員）

- ・文献の検索方法
- ・論文執筆の作法
- ・どんな研究・調査方法があるか（ヒヤリング、アンケート、データ分析、…）

第 3 回：5 月 6 日（金） 寺田 徹

- ・まちづくりの研究の実際：その 1
（計画論的研究の特徴、分野別の流儀、面白い研究とは（論文紹介と解題）、その他）

第 4 回：5 月 20 日（金） 瀬田史彦

- ・まちづくりの研究の実際：その 2
（論理構築の方法、社会人学生の修士研究の特徴、その他）

□理解すべき事項

- ・学術的に意義のある研究・論文とは何かについて考え、基本的な概念を理解する。
- ・学術論文の執筆の作法・手法や、研究の進め方の基本を理解する。

□成績評価

出席と、講義中に課される発表課題によって評価する。

（以上）